

川口市立図書館・映像・情報メディアセンター(メディアセブン) 沿革

- 昭和 18年 4月 川口市役所庁舎の一隅に図書室として設置される。
- 21年 川口駅東口前旧川口税務署二階に簡易図書館と銘して移転する。
- 22年 川口市立中央公民館二階に移転。
- 24年 4月 川口市立西公民館に移転。
- 26年 11月 巡回文庫開始。
- 28年 5月 岩波書店から600冊の寄贈を受ける。
川口市制施行20周年記念として図書30万円購入。
- 29年 6月 「川口市立図書館設置及び管理条例」制定。
「川口市立川口図書館協議会」設置。
- 30年 3月 蔵書数7,631冊。
- 31年 10月 移動図書館車購入のため、協議会委員が街頭募金を行う。
- 32年 2月 移動図書館車購入。
5月 移動図書館車を「あおぞら号」と命名。巡回開始(駐車場数71ヶ所)。
- 33年 3月 蔵書冊数11,140冊。
- 35年 1月 市庁舎4階(川口市青木1丁目198番地)に移転。
- 36年 3月 蔵書冊数20,073冊。
- 40年 3月 蔵書冊数22,990冊。
- 41年 10月 市民会館2階に移転(面積1,056㎡)。
- 44年 4月 川口ロータリークラブから「ロータリー号」を寄贈され、移動図書館車2台となる。
- 45年 3月 蔵書冊数61,734冊。
- 46年 1月 複写サービス開始。
- 50年 3月 蔵書冊数97,238冊。
- 52年 9月 第二図書館開館。
電子計算機による貸出、閲覧業務の開始。
- 53年 1月 電算オンラインシステム業務開始。
3月 「川口市立川口図書館協議会」廃止、「川口市図書館・視聴覚ライブラリー運営審議会条例」制定。
- 54年 11月 第一次電算システム変更(三菱MELCOM80/38N)。
- 55年 3月 移動図書館電算システム業務開始。
5月 第三図書館開館。
8月 横曽根図書館開館。
- 56年 4月 第一図書館、「中央図書館」に館名改正。
第二図書館、「前川図書館」に館名改正。
第三図書館、「新郷図書館」に館名改正。
5月 配本連絡車寄贈される。
- 59年 10月 第二次電算システム変更(三菱MELCOM80/400)。
- 61年 7月 新移動図書館車購入。
8月 川口市平和都市宣言に伴う「原爆資料コーナー」を中央図書館に設置。
- 62年 4月 三市(川口・蕨・戸田)広域利用制度始まる。
- 63年 4月 図書館広域利用制度、新たに草加市・鳩ヶ谷市を加え、五市として開始。
- 平成 元年 10月 第三次電算システム変更(三菱MELCOM80/80GR)。
各館に利用者用図書検索端末導入。
11月 芝北公民館に、芝北文庫開設。

- 平成 3年 1月 中央・前川図書館でコンパクトディスク・ビデオテープ貸出開始。
4月 機構改革により中央図書館が「課」相当となる。
- 4年 11月 戸塚図書館開館。
新郷・戸塚図書館でコンパクトディスク・ビデオテープ貸出開始。
- 5年 11月 横曽根図書館でコンパクトディスク・ビデオテープ貸出開始。
- 6年 3月 川口市立図書館シンボルマークを策定する。
10月 第四次電算システム変更(三菱MELCOM80/500)。
- 7年 5月 浦和市との広域利用制度始まる。
- 8年 6月 新移動図書館車購入(三菱キャンター3.5t改造車)。
- 10年 4月 越谷市との広域利用制度始まる。
- 11年 11月 第五次電算システム変更(丸善CALISシステム)。
- 12年 1月 50万冊の図書館機能を有する(仮称)映像・情報メディアセンター(新中央図書館)建設計画検討委員会を設置。
3月 新中央図書館基本構想策定。
4月 中央図書館内に新中央図書館プロジェクトチームを編成。
8月 東京都足立区との広域利用制度始まる。
- 13年 「読書による人づくり推進」事業を開始。
4月 岩槻市との広域利用制度始まる。
6月 新中央図書館基本計画策定。
さいたま市との広域利用制度始まる。
- 14年 7月 新中央図書館基本設計。
- 15年 4月 「ファーストブックプレゼント」事業を開始。
東京都北区との広域利用制度始まる。
- 16年 4月 映像・情報メディアセンター(新中央図書館)開設準備室開設。
- 18年 4月 旧中央図書館休館。
5月 第六次電算システム変更(京セラ丸善ELCIELO)。
7月 中央図書館(キューポ・ラ本館5・6階)移転開館。
これに伴い、利用のための住所要件が撤廃される。
映像・情報メディアセンター“メディアセブン”(キューポ・ラ本館7階)開館。
8月 インターネット予約、自動応答電話システム開始。
- 19年 3月 中央図書館来館100万人達成。
- 20年 4月 中央図書館、「子どもの読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を授与。
8月 中央図書館来館300万人達成。
11月 中央図書館芝園分室開室。
- 21年 1月 中央図書館でCD-ROMの利用開始。
4月 メディアセブン指定管理制度導入開始。
芝北文庫の開館時間が拡大。
- 22年 1月 中央図書館来館500万人達成。
11月 芝北公民館の耐震工事に伴い、芝北文庫が臨時休館。
- 23年 3月 東日本大震災発生。
4月 芝北公民館の耐震工事が完了し、芝北文庫が再開館。
6月 中央図書館来館700万人達成。
8月 中央図書館開館5周年記念事業「ヘルマン・ヘッセ昆虫展～少年の日の思い出～」開催。

運営組織図 (平成23年4月1日現在)

